

令和 3年度予算見積調書

課室名：青少年課
 担当名：企画・非行防止担当
 内線：2904 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B105	埼玉県青少年相談員協議会補助事業費			一般会計	総務費	県民費	青少年育成指導費	青少年相談員活動費	
事業期間	昭和42年度～	根拠法令	埼玉県青少年相談員協議会費補助金交付要綱	宣言項目		06	次代を担う人財育成	SDGsゴール	16
	令和 4年度			分野施策		030621	豊かな心と健やかな体の育成	SDGsターゲット	16-1, 16-2
1 事業概要 埼玉県青少年相談員協議会の運営の充実を図るため、同協議会に補助し、青少年相談員の自主的活動の一層の進展を図るとともに、県の課題である非行防止活動の取組について活動の活性化を図っていく。 (1) 埼玉県青少年相談員協議会費補助金 610千円				5 事業説明 (1) 事業内容 埼玉県青少年相談員協議会運営に対する補助 (2) 事業計画 ・青少年相談員協議会主催各種研修会の開催 ・彩の国ごみゼロ県民運動の実施 ・総会、理事会、各種委員会等の実施 ・広報誌の発行をはじめ、各種広報活動 ・全県統一事業「青少年相談員のつどい」の開催 ・地区連絡協議会及び市町村協議会の運営、充実 (3) 事業効果 ・青少年相談員全体研修会、野外活動研修会（各年1回）、応急手当受講認定（通年） ・彩の国ごみゼロ運動（5月最終日曜日を中心に市町村毎に実施） ・総会（4月）、理事会（毎月第3土曜日）、各種委員会（適宜） ・広報誌「灯」の発行（年1回、10,000部発行） ・「青少年相談員のつどい」開催（年1回） ・地区連絡協議会、市町村協議会の運営（総会・研修会の開催、主催事業の実施） (4) 県民、民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ・市町村、自治会、子ども会、その他青少年団体の事業への支援協力					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.3人=2,850千円									
予算額				財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
決定額	610						610	△40	
前年額	650						650		